

# 都市機能の整った快適なまち推進プラン



◇個別計画の理念(最上位の目標)＝総合計画基本構想の「取り組みの方向」の評価

取り組みの方向	市民の安全で快適な都市生活を維持し、拡充を図るため、高齢化の急速な進展や多様化する社会ニーズに対応し、長期的な視点に立った都市機能の整備が必要です。 本市の財政状況や限られた土地の利活用の視点、高齢化等への配慮から施設の複合化や多機能化、バリアフリー化を図り、また、地震をはじめとした自然災害等を考慮した都市機能の再編・再整備を計画的に進めます。
---------	--

施策体系別評価による総括コメント		審議会・懇話会等の総括意見（個別計画の懇話会等が作成）	
都市環境の改善については、順調であるとみなせるが、土地の利活用については、順調であるとみなせないため、総括としては、取組はある程度達成できた。		それぞれの事業についての意見はあるが、評価としては妥当であるとする。	
個別計画の評価(施策体系別)	B	審議会等が妥当と考える評価区分	B

◇施策体系別の評価

施策体系	施策体系評価	事業名	コメント	事業評価の状況			審議会・懇話会等の意見
				(a)	(b)	(c)	
1	a	・狭あい道路整備事業 ・崖地対策事業 ・下水道施設再整備事業	重点事業は3事業とも順調であり、進捗評価としては順調であるとみなせる	3	0	0	評価としては妥当であるとする。
2	c	・JR東逗子駅前用地活用事業	重点事業が順調であるとみなせないことから、進捗評価は順調であるとみなせない	0	0	1	評価としては妥当であるとする。
3							
4							

## ◇審議会・懇話会等の意見

### <各所管による事業進行管理表の評価状況についての意見>

JR東逗子駅前用地活用事業について、進行管理表の目標に対しては順調であるとみなせなかったが、現在の状況を踏まえ、次の目標を掲げて取り組んでいることから、そのような意味では順調であると評価できるという意見もあった。

下水道施設再整備事業について葉山町と広域連携をして、公共の福祉を最大限はかるということは非常に評価できるという意見もあった。

### <計画を越えた連携についての意見(他の計画や住民自治協議会等との連携)>

歩行者と自転車を優先するまち推進事業については、逗子市総合計画実施計画の第4節3項である、「歩行者と自転車を優先するまち」のリーディング事業として設定しているが、本計画についても重点事業として位置付けており、課題も多いことから、連携して粘り強く取り組んでいく。

## ◇審議会・懇話会等の意見／【Action】の観点からの意見等

### <事業の推進・改善に向けて意見・提案>（今年度、来年度に向けた意見）

狭あい道路整備事業については、目標に対する評価は順調であると思われるが、狭あいの整備率としてはあまり高くない数値にあるので、メリット等を含め様々な観点から周知をしていってほしい。

### <個別計画の今後の展開や策定に向けて考慮・検討を要する事項>（次期計画に向けた意見）

都市機能の整った快適なまち推進プランについては、継続して進行管理を行ってほしい